

いきいき萌丘ささき重信通信

発行：萌丘幼稚園 萌丘東幼稚園 萌丘東保育園 いきいき萌丘東ノ郷 市議 ささき重信（電話 82-1255）

誰もが、思いや考えを発言できる共存しあう街

習氏の様な独裁は沢山です

市民みんなが声を出せる、そんな市になって欲しいです。

真岡市が遅れていると悲観しないで

良いところも沢山あります、その良さを発信しましょう。

市長は執行権、人事権があり権力者です

寄付は貴わざ地元の業者に仕事を与え繁栄させましょう。

● 「市政を思い発言する会」主催の第5回談話会は、(KOBELCO)市民会館大ホールにおいての、意見発表会の開催となります。

- ・ 日 時 令和6年4月21日（日）午後2時00分～午後5時
- ・ 会 場 市民会館（大ホール）
- ・ 意見発表者 持ち時間3分から7分以内、真岡市に住んでいて気づいたことなりこうあって欲しい等をスピーチするなり読み上げる発表でも結構です。意見を纏めて市に提出いたします。20名ほど予定しておりますので是非応募して下さい。

9月議会で最も注目された質問と答弁の要点

○ 石坂市政7年に亘った真岡地区と二宮地区の主な事業の予算状況を検証してみると、真岡地区へは約200億円、二宮地区には、目玉になる事業予算がありませんでした。

物部地区約10kmの協力があって、北関自動車道が出来たのです。礼遇すべきです。

二宮地区に、スマートインター等の超一流の道の駅を大プロジェクトにし、二宮の地域に恩返して、二宮の市民に喜びと活気を与えませんか。---前向きの答弁がない。

○ 庁舎前に図書館等の複合施設の建設が始まりました。どれ位かかるのですか。つくる以上、喜ばれる良い図書館が出来る様に渾身の努力がなされていると思いますが、旧山前、大内、中村、長沼、久下田、物部の地域の市民や地域の学校の各図書室との関わりは、どのようにしようとしているのか。また、小、中、高、大の教育に遅れが出ないように工夫と配慮がなされているのか。特に、小学生やお年寄りは、中央まで通うことが出来ません。庁舎周辺が良くなっても、地域が寂れては何にもなりません。---この件は、時間無く質問できませんでした。

郵便はがき

3 2 1 4 3 0 4

切手を貼って
R.6.3.31まで
に投函して下
さい。

市政を思い発言する会 行

真岡市東郷四五七一

(※ 切手不足分は会で払います。)

ハコより充実を

30数年前のハコモノづくりが、閉鎖や統合の小学校を生み負の遺産になっています。それが今日の新庁舎周辺整備などがハコモノづくりと見られる要因として、市民が不安を抱いているのです。無駄な施設にならぬように魂の入った整備と活用を注視し協力を惜しません。

医療と福祉と教育

ご存知ですか、栃木県の脳卒中死亡率が、全国上位の常連として真岡市も同様です。そのために、芳賀日赤初め医療機関の進化と医療福祉系の大学が誘致され医療と福祉と教育が尚一層良くなってくれることを願っています。

意見や発言が出せて 誰もが、納得し満足する 夢と希望のある真岡市に

市長は、市政を思い発言する会の「寄付なくも地元業者に仕事を」の提言を理解されたのだろうか？

意見発表者になります。（意見の主旨）

氏名

男 女

歳

住所 321-

Tel

二宮にも夢を

石坂市政7年で、東運動場等70億円、新庁舎85億円、新庁舎周辺43億円で真岡地区に約200億円。二宮地区には大きな予算が全くありません。不公平感を開いて、二宮と真岡が一緒に幸せを実感できる様に、二宮にもスマートインター等を誘致し、活気と夢を与えましょう。

子ども達のために

真岡市の子ども達は元気です。笑顔がイッパイで輝いています。その子ども達に夢と希望と誇りを与える目標が必要です。高い教育に文化があり自然があって良い企業が立地している。子ども達のため、住んでみたい真岡市にしたいです。

入札を調べたら、入札落札者は市長の政治団体 真友会に寄付した業者が大部分で会員の約70%にも当たります。市長は問題ないと答弁していますが、市長に関する3つの政治団体の5年間の寄付金等が5,034万円もあるのです。これ程巨額のお金が政治団体に寄付されていることは、市政が歪められる恐れがありますし、異常な入札者と寄付者との関係であると思料されるのです。

先進地の殆どの市長は、政治団体への寄付金は、頂いておりません。特別職として責任ある職務を、執り行っているのが良識ある市長です。私達の市長もそうあって欲しいとの「市政を思い発言する会」の意見ですし、議会での質問もその想いでした。

市長は、私の質問を止める根拠として、疑惑があるような形を市民に訴えている様な発言であると止めましたが、私は、より良い市長になって欲しい想いの質問でした。

思うに、子ども達の笑顔と市民の幸せを願ってのことでした。そして、それら本当の心からの生の声が、市政に反映し役立つことになって、誰もが喜びを成就することになると信じております。